

第 11 回川部会 WG（本川モデル 6 回）の進め方

H25. 7. 12

1. 地域部会「川部会 WG（本川モデル）」について

(1) 本川モデルの概要

矢作川本川から見た「魚の棲みやすい川づくりをテーマにした上下流問題」をテーマとして扱うこととし、**鵜ノ首橋下流（36.8km 付近）～越戸ダム付近をモデル地区に設定**し、情報共有や解決手法の検討を行います。

検討にあたっては、様々な立場のみなさまに参加していただき、課題解決に向けた意見交換を行ないます。尚、矢作川本川における主な関係団体は、以下のとおりです。

関係団体（例）：矢作川森林塾、矢作川水族館、矢作川漁協、天然アユ調査会
明治用水土地改良区、中部電力、矢作川研究所
豊田市、愛知県、国土交通省 等

(2) 運営方針（案）

- ・ 本川モデルの課題は多岐に渡るが、WGでの取り組み効果が期待できる「**①本支川合流箇所について**」と「**②良い瀬淵・ワンドについて**」の課題を、**まずは優先**して取り組む。
- ・ ①～②の課題の各検討段階は、WGメンバー全員、もしくは有志が中心となり実施する。
- ・ 以上の成果を、矢作川の将来あるべき姿の検討に反映していくものとする。

活動内容（案）

- ① 本支川の合流箇所について（生き物の往来と阻害）
 - ・ 基礎調査を元にした**現地調査の実施、カルテ（案）作成**
 - ・ **カルテ（案）に基づく現状評価の実施**（支川上流も対象）
- ② 良い瀬淵・ワンドについて（③とも関連）
 - ・ **現地現状調査の実施、カルテ（案）作成**
 - ・ **カルテ（案）に基づく現状評価の実施（場と認識の共有）**
 - ・ 可能であれば動態の技術的な検討
 - ・ **良い瀬淵・ワンドの維持・復元に向けた提案**
- ③ 河床のアーマーコート化と近年後の変遷について（②とも関連）
 - ・ 今後も**水系総合土砂管理検討委員会、各ダム管理者との連携・情報共有を基本**
 - ・ 可能であれば、詳細な検討の実施（例：必要な土砂の粒径など）
- ④ 外来種対策について
 - ・ **外来種の駆除活動に参加し、駆除活動の充実と駆除方法等の改善**を検討
- ⑤ 在来種の減少について
 - ・ 在来種の生息状況について情報共有を促進
 - ・ **WGメンバーで「本来、どんな魚や生物がいるべきか」**を検討（情報資源活用）

(3) 本川モデルの開催予定

川部会WG（本川モデル）は、本日を含め、今年度に3回の実施を予定しています。

【スケジュール（案）】

第1回 WG：現地調査（事業実施状況の確認・改善策の提案）	5月17日（済）
第2回 WG：瀬・淵、支川合流点の現地調査と意見交換	7月12日（本日）
第3回 WG：現地調査 or 意見交換	10月（予定）

2. 第11回 WG について

(1) WG の進め方

本日のWGは、家下川の現地調査（約3時間）と意見交換（約2時間）の2部構成で行ないます。第1部：現地調査では、矢作川本川の瀬・淵、支川合流点の状況について確認し、第2部：意見交換では、現地調査を元に瀬・淵、支川合流点について意見交換を行ないます。

- 1) 開催日時 : 平成25年7月12日(金) 13時～18時半
- 2) 集合場所 : 矢作川豊田水防センター
- 3) 会議場所 : 豊田市職員会館2階 第1会議室
住所：〒471-0025 愛知県豊田市西町2丁目19
電話：0565-34-1933
- 4) 参加対象者 : 市民・関係団体・学識者・行政

第1部：現地調査 13:00～16:00（約3時間） 場所：矢作川本川 現地を見ながら、矢作川本川の瀬・淵、支川合流点の現状や課題について意見交換します。

第2部：意見交換 16:30～18:30（約2時間） 場所：豊田市職員会館2階 第1会議室 意見交換では、「瀬・淵」、「支川合流部」についての意見交換を行ないます。 ① 瀬・淵の現状と課題、今後の検討の方向性について意見交換 ② 支川合流部の現状と課題、今後の検討の方向性について意見交換 ③ 次回以降のWGの活動日時・内容について調整

3. 矢作川現地調査について

現地を見ながら、活動の効果の確認や、現状の課題等について意見交換します。
「主な視察ポイント」を以下に示します。(現地調査ルートは次ページ参照)

【現地調査箇所】

No.	場所	活動団体・管理者 (説明者)	主な視察ポイント
①	豊田大橋一久澄橋の瀬	国交省・漁協	瀬淵の現状と課題の確認
②	高橋上流の瀬・淵	国交省・漁協	
③	市木川合流点	愛知県・豊田市	段差とその上下流の状況確認 (落差、流量など)
④	加茂川合流点	愛知県・豊田市	
⑤	大見川合流点	豊田市	

【見学スケジュール】

- 13:10 現地調査スタート
(バス移動)
- 13:20 豊田大橋上流左岸高水敷駐車場
(徒歩移動)
- 13:30 豊田大橋から下流の「①瀬・淵の状況」を確認(15分)
(徒歩移動)
- 14:00 高橋上流右岸より「②瀬・淵の状況」を確認(15分)
(徒歩移動)
- 14:20 高橋右岸高水敷駐車場
(バス移動)
- 14:30 「③市木川合流部(川田排水樋管)」段差確認(10分)
(バス移動)
- 14:50 「④加茂川合流部(加茂川水門)」段差確認(10分)
(バス移動)
- 15:10 「⑤大見川合流部(谷頭排水樋管)」段差確認(10分)
(バス移動)
- 15:30 矢作川豊田水防センター
(バス移動)
- 16:00 豊田市職員会館 到着

4. 意見交換について

意見交換では、「瀬・淵」、「支川合流部」、「今年度の実施事業」についての意見交換を行ないます。

■ 資料説明と意見交換

- ① 「生き物の棲みやすさ」の観点で、瀬・淵の現状と課題、今後の検討の方向性について、意見交換を行ないます。(50分、資料3)
 - － 瀬・淵の現状と課題について
 - － 瀬・淵を評価する視点（カルテ）について
- ② 支川合流部の現状と課題、今後の検討の方向性について、意見交換を行ないます。(50分、資料3)
 - － 支川合流部の現状と課題について
 - － 支川合流部を評価する視点（カルテ）について
- ③ 次回以降の活動（活動日時・内容）を調整します。(20分、資料5)
 - 第12回WG：家下川モデル6回、候補日：8/26（月）15～18時
 - 第13回WG：地先モデル2回、候補日：9/20（水）

※各モデルの今年度の開催回数、開催時期も含めて調整してください。